

# 海外ワークエクスペリエンス 1 (入門編プログラム)

※旧科目名:「海外インターンシップ I」と同一科目(2024年度より科目名変更)

## 〈概要〉

- ・短期集中(一週間程度), 団体参加型の入門編海外ワークエクスペリエンス(就業体験)
- ・長期休業期間中に実施(2025年度は2~3月)
- ・企業訪問・社会人インタビュー・プロジェクト遂行等に取り組む
- ・オセアニア/アジア他募集時に指定される地域・企業で実施

## 〈目的〉

- ・海外の企業を知り, グローバル社会の多様性を理解し, そこで働くイメージをつかむ機会とする
- ・グローバル社会で活躍するために必要な能力を知る
- ・異文化適応力・コミュニケーション能力・外国語能力・主体性・責任感・協働性・発信力など  
個人が必要とするスキルに自ら気づき, 帰国後の学びに活かす

【募集サイト】 申込方法等募集情報詳細はポータルサイト「SPIRIT」内の本科目専用募集サイトに掲載  
[https://spirit.rikkyo.ac.jp/ghrd/internship/SitePages/intern1\\_index.aspx](https://spirit.rikkyo.ac.jp/ghrd/internship/SitePages/intern1_index.aspx) ※URL変更の可能性あり

## 〈選考/派遣に関するスケジュール〉

9月下旬~10月初旬	募集情報公開・募集説明会
10月中旬	応募締切
10月下旬	選考(書類選考。面接を行う場合もある), 結果通知
11月	履修登録
~2026年2月	渡航準備, 目標設定
2月	事前研修
2~3月の指定日	現地でのワークエクスペリエンス(一週間程度)
2~3月	事後研修
~3月下旬	成績発表(通常の成績発表より遅い時期)

※具体的な日程については, 募集時に提示する資料を確認すること。

## 〈プログラム概要〉

- ・事前準備: 目標設定, 渡航準備
- ・事前研修: プログラムへの理解・参加準備, 自己理解・目的や目標の確認, マナー学習等
- ・ワークエクスペリエンス: 学生10名程度で団体として現地研修に参加(一週間程度)  
(企業訪問, 社会人インタビュー, プロジェクト学習 等)
- ・事後研修: 振り返り, 報告会

### 〈履修登録に関する事項〉

- ・募集サイト掲載の指示に従い WEB 申請を行うこと。
- ・参加が決定した学生には、秋学期期間外科目として大学が「その他」登録を行う。改めて登録手続きをする必要はないが、履修登録後に更新される履修登録状況画面を各自必ず確認すること。
- ・I 単位科目
  - ・在籍 8 学期目以降の学生は履修登録不可
  - ・重複履修をした場合、その修得単位は随意科目として扱う。2023年度以前開講の旧科目名「海外インターンシップ I」と同一科目のため、同科目の単位を修得済みの者が、重複履修をした場合にもその修得単位は随意科目として扱う。
  - ・登録済の別の科目（集中講義科目、時間割の設定されていない科目等）と実施日時が重複する場合履修登録不可
- ・本科目は秋学期期間外科目であり、全学共通科目総合系科目として年間の履修登録上限単位数（12 単位）に算入される（学期ごとの上限には含まれない）。選考の結果合格した場合でも、履修登録上限のルールを超えて履修登録ならびに単位の修得をすることはできない。本科目の履修登録時期は、通常の履修登録時期より遅いため、申込をする前に自身でよく確認し、計画的に履修計画を立てること。

#### 【履修登録上限単位数への算入方法の事例】

##### 例 1)

秋学期の総合系科目の履修登録上限 6 単位に達していない場合でも、総合系科目の年間履修上限単位（12 単位）や、各学部の定める学期／年間の履修登録上限を超えてしまう場合は履修登録不可。

##### 例 2)

総合系科目の秋学期における履修登録上限（6 単位）をすでに履修している場合を含め、総合系科目の年間履修上限単位（12 単位）および各学部の定める年間の履修登録上限に達していない場合はその範囲内で本科目を履修することができる。

### 〈成績〉

本科目の成績は「合格」または「不合格」とする。

### 〈参加条件〉

- ・当該学期に在学していること（休学している者は参加不可）。
- ・募集時に示される言語能力条件等を満たしていること。
- ・事前研修／事後研修を含むすべての日程に参加できる者。

### 〈留意事項〉

- ・渡航に際しては、本学指定の海外旅行保険への加入が必須。
- ・申請前には必ず、募集要項や募集サイトに掲載する募集資料を全て確認し、了解すること。

〈備考〉

- ・プログラム参加に伴う各種手続きは大学の指示に従い個人が行う。
- ・航空券手配, 宿泊先手配, 査証取得など渡航に必要な手続きは個人の責任で行う。プログラム全体で共通の指示がある場合にはこれに従うこと。
- ・プログラム費, 渡航費, 宿泊費, 食費等生活費, 査証取得費, 海外旅行保険料など必要経費は自己負担。費用概算は募集時に提示。

〈2024 年度実績〉:約 55~60 万円【渡航先:オーストラリア ブリスベン】

プログラム費 約 35 万円(プログラム費、宿泊費込)

+ 各自手配料実費(航空券代[約 15 万円],保険料金,査証申請料, 現地交通費,生活費等)

以上